

○ ミート・コンパニオン、大阪市のセブンシーズトレーディングを吸収合併  
10月1日からセブンシーズトレーディング事業部として営業開始

㈱ミート・コンパニオン(東京都立川市、阿部昌史代表取締役)とセブンシーズトレーディング㈱(大阪市西区、木田裕一代表取締役)はこのほど、10月1日付で合併することを明らかにした。ミート・コンパニオンがセブンシーズトレーディングの権利義務一切を継承し、セブンシーズトレーディングは解散する。9月30日に合併承認株主総会を開き、10月1日に合併登記を申請する予定。10月1日以降、セブンシーズトレーディングは「ミート・コンパニオン セブンシ

ーズトレーディング事業部」として営業する。

両社は2018年8月にセブンシーズトレーディングの増資に伴い、ミート・コンパニオンが発行済み株式の15%を取得して資本提携を締結していた。セブンシーズトレーディング社は00年9月設立の食品輸入業者で、豪州産牛肉、ニュージーランド産牛肉、米国産牛肉、国産牛肉、生ハム、イベリコ豚、鴨肉、ラム肉などの商品を広く取り扱っている。